

岩 手 山

○ 火山活動評価：静穏な状況

地震活動、噴煙活動は低調な状態で火山活動は静穏に経過しています。

活発	第101回予知連(2005.6.21)												
やや活発	による評価以降の活動状況												
静穏													
	2005						2006						2007年

○ 概況

・地震や微動の発生状況（図2～図3）

火山性地震は少ない状況が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

・噴煙など表面現象の状況（図4）

遠望観測（監視カメラ：黒倉山山頂の北約 8 km）では、黒倉山山頂の噴気の高さは、最大でも 100m以下と低調な状態が続いています。

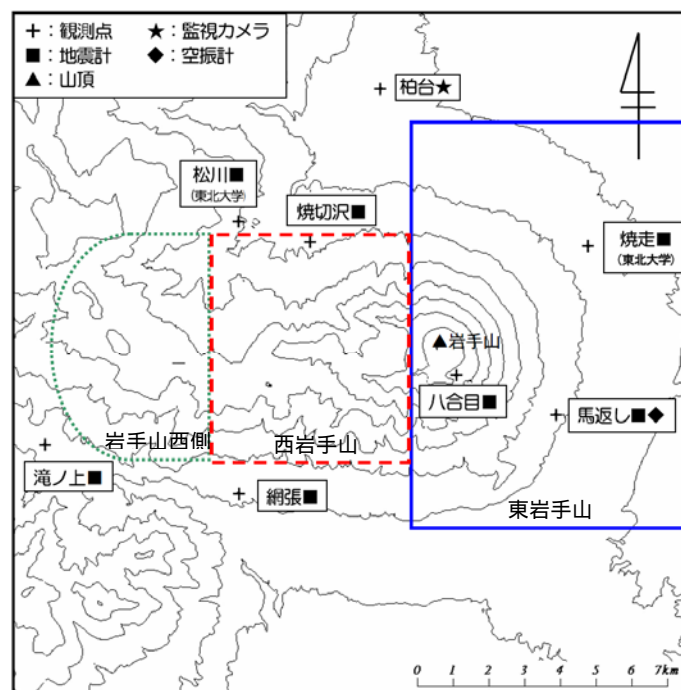


図1 岩手山 観測点配置図

資料は気象庁のデータその他、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

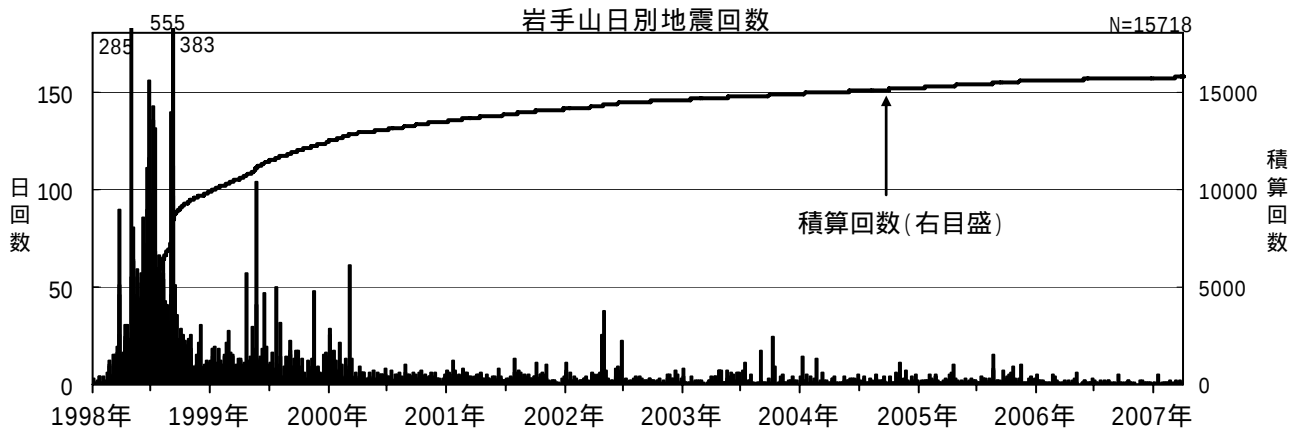


図2 岩手山 日別地震回数(1998年1月～2007年3月)

注) 2006年1月1日より地震回数の基準点を、東北大学松川観測点(計数基準:S-P時間2秒以内)から
気象台焼沢観測点(計数基準:振幅 $0.5\mu\text{m/s}$ 以上でS-P時間2秒以内)に変更しました。
2000年1月以降は、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造的な地震を除外した回数です。
(1998年から1999年までは、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造的な地震も含んでいます。)

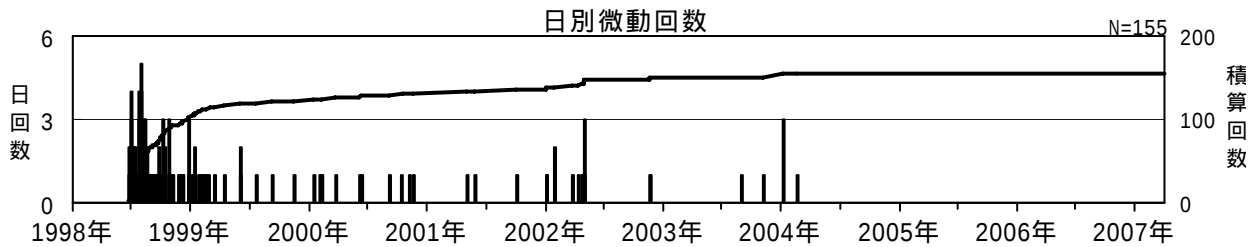


図3 岩手山 日別微動回数(1998年1月～2007年3月)

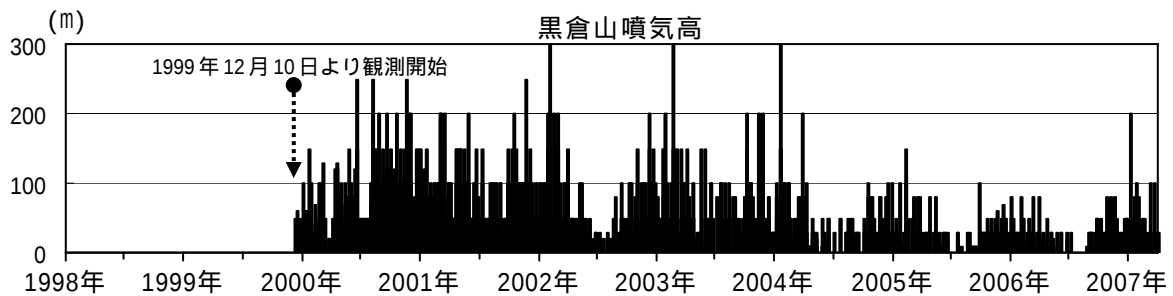


図4 岩手山 日最大噴気の高さ(黒倉山)(1999年12月10日～2007年3月)

気象台の柏台監視カメラは、1999年12月10日より観測を開始しました。